

施設名	主な課題	課題解消の考え方	小委員会における主な意見	
長野運動公園 総合体育館	<ul style="list-style-type: none"> ■ 施設の老朽化 ■ 空調・トイレ等設備の不備・不足 →ホワイトリングへの開催希望集中 ■ バリアフリー化不足 ■ 指定避難所としての機能不足 ■ 駐車場不足（長野運動公園全体） 	<p>総合体育館の建替え</p> <p>本市唯一の“総合体育館”として今後も市民のスポーツ振興の拠点として活用していく</p>	整備の必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・かなり古い施設で利用者も多いため、新しく建替える必要がある ・他の大規模体育館を含めて位置づけを明確にし、各施設の役割が重複しないようにすること
南長野運動公園 総合球技場 (長野Uスタジアム)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 練習会場となるサブピッチがない → 大規模大会(試合)の開催が困難 ■ Uスタジアムだけでは国スポ開催が不可能 ■ 使用頻度の高さ、芝生の圃場不足 →芝生のコンディション維持困難 ■ リバーフロント※の度重なる水害 ■ 市内競技者の練習・競技環境不足 ■ 駐車場不足（南長野運動公園全体） <p>※リバーフロント=千曲川リバーフロントスポーツガーデン</p>	<p>堤内地へのフットボール場整備</p> <p>Uスタジアムに不足している機能を補完するとともに、安定した競技環境を整備し、本市の活性化につなげる</p>	整備の必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・Uスタジアムだけでは国スポの開催は不可能であるため、他にも国スポが開催できる芝生グラウンドが必要 ・リバーフロントは水害の度に復旧期間と費用が発生するため、堤内地への機能移転が必要 ・本市に夜間練習等の環境がないため、やむなく近隣市町村の芝生グラウンド(人工芝)を利用しているので、整備した場合は十分需要がある
			施設の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・リバーフロントの機能移転を考えると1面、2面だけの整備では足りない ・天然芝グラウンドは維持管理上経費や利用制限の問題があるため、高い頻度で利用でき、維持管理費の安い人工芝グラウンドを整備して、利用増をはかるなどトータルコストを抑えること ・整備する面数については、リバーフロントの機能移転としての役割などや、国スポ以降の長期的な考え方から検討し、必要性を説明すること ・本市のグラウンドには夜間照明がなく、サッカー等の屋外競技も体育館で活動(特に平日夜間)するので、体育館が予約できない状況に拍車をかけているため、夜間照明を備えたグラウンドの整備が必要
			整備後	<ul style="list-style-type: none"> ・人工芝グラウンドは災害等の際、災害支援拠点としても利用できる ・リバーフロントの維持管理を見直し、財政的な負担を減らすことが必要 ・整備によるメリット、デメリットを具体的に示すこと ・フットボール場整備後のリバーフロントの位置づけを説明すること ・(天然芝より)多くの人々が利用できる人工芝の整備と夜間照明の設置により競技力向上が期待できる ・将来的な人口減少にあたっては、リバーフロントの面数等で調整するよう検討すること

国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の施設整備検討小委員会が出された意見②

種別	区分	小委員会における主な意見
全体（共通）	整備の必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・国スポ等のためにやむを得ず整備するというのではなく、国スポ等を機に今後もスポーツ振興に寄与していくために必要な整備だという説明をすること ・国スポ等開催の意義や経済効果の面を明らかにすること ・国スポで補助金等が活用できることを示すこと ・国スポ等のためだけの施設とすることのないようにすること ・スポーツをやらない市民へのメリットを計画に盛り込むこと ・災害時の活用や競技力の向上、大規模大会の誘致、開催による経済効果など、市民に還元される整備であることを説明すること
	施設の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金等がどのように活用できるのかを示すこと ・高齢化が進む中、バリアフリー等に配慮した整備が必要 ・バリアフリー等、障がい者や高齢者への配慮がされ、災害時にも活用できる整備が必要 ・事業を進めていくうちに事業費が膨れ上がることのないよう、当初の計画をしっかりと立てること ・国スポ以降の利用のため、大規模な大会等の開催基準を満たす整備が必要 ・整備にあたっては地元の建設業界が受注できるよう配慮が必要 ・スポーツ以外にも人が集まることができる機能(集会場、商業施設等)を検討すること
	整備後	<ul style="list-style-type: none"> ・国スポ等を契機とした施設整備によって市民の健康増進やスポーツの普及等今後のメリットを示すこと ・整備後、どのように有効活用されるかを示すこと ・整備により抑制できる将来的な修繕費等について記載すること
その他	公共施設マネジメント関係	<ul style="list-style-type: none"> ・個別施設計画との整合性を検討し、必要な場合は(個別施設計画の)変更を行うこと ・将来的に公共施設マネジメントにプラスの影響を与えるようにすること
	既存スポーツ施設関係	<ul style="list-style-type: none"> ・現在無料で利用できる社会体育館の有料化を検討すること
	スポーツ振興・地域活性化関係	<ul style="list-style-type: none"> ・国スポ開催競技以外の競技への配慮も必要 ・施設を整備するだけでなく、関係団体と協力し、スポーツを通じた活性化に努めること